

仕様書

新エネルギー部

1. 件名

地熱開発地域における経済波及効果の分析手法に関する調査

2. 目的

地熱発電の導入拡大を目指す上では、地熱開発事業者と地元関係者間の合意形成を円滑に実施していくことが重要です。地熱調査に長期間の時間を要し、場合によっては事業撤退がなされる事例も少なくありません。

こうした状況において、地熱開発による地域経済への波及効果を客観的データに基づいた分析を行い見える化することにより、関係者間の共通理解が得られ、地熱開発地域での合意形成を円滑に進めることが期待できます。そこで本調査では、想定ユーザーへの意見照会や分析結果の妥当性確認を通して、地域特性や地熱開発の内容を考慮した地域経済への波及効果分析手法および地熱開発事業者や地元関係者等が使用可能な分析システムの仕様を検討します。

3. 内容

地熱開発地域における経済波及効果の分析手法を検討するため、以下の内容を実施する。

- ・地域経済効果分析システムの想定ユーザーへの意見照会
- ・経済効果分析用データ及び分析条件の整理・試算並びに妥当性確認
- ・地熱開発における経済波及効果を産業連関分析等により見える化するシステムの仕様検討
- ・地域特性や開発内容に応じた地域経済効果分析の実証先選定

4. 調査期間

NEDOが指定する日から2024年3月31日まで

5. 予算額

総額1,000万円未満（税込）

6. 報告書

以下の期日までに最終成果報告書を提出すること。

提出期限：2024年3月31日

提出方法：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、
提出のこと

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、NEDO技術委員会又は成果報告会において報告を依頼することがある。

以上